

# 西部緑地公園の再整備

## 現状・課題

- ・段階的な整備の結果、施設や駐車場の配置、園内動線が分かりにくい状況
- ・県立野球場、産業展示館については、築後45年以上が経過し、老朽化、狭隘化が進行

## 再整備の方向性

### 県立野球場

- 現在の規格に合致する広さに拡大
- 観客収容人数を増加
- グラウンドは、プレー環境に優れた天然芝を採用
- 石川の未来を担う子どもたちに夢と希望を与える野球場  
(甲子園球場と同じ天然芝や土を使用)

### 産業展示館

- 1～3号館を統合・大型化。4号館に近接させ、一体的な運用を図る
- 間仕切により、様々な規模の利用に対応
- 大型コンサートや全国的なコンベンションなど多様な用途にも対応
- 産業振興のみならず、賑わい創出や交流人口拡大拠点としての機能も強化

### 駐車場・緑地

- 園内に散在する大小の駐車場を各施設から近い位置に集約・効率化
- 大型イベント時、出入りの混雑緩和
- 緑地、多目的広場も集約・大型化し、県民の憩いの場、子供の遊び場、野外イベントの拠点としての機能を充実

再整備の方向性を踏まえ、基本構想を策定